

平成30年度

財政援助団体監査の結果報告書

中津川市監査委員

中 監 査 第 3 9 号

平 成 3 1 年 2 月 2 1 日

中津川市長 青 山 節 児 様
中津川市議会議長 大 堀 寿 延 様

中津川市監査委員

鷹 見 幸 久

櫛 松 直 子

平成30年度財政援助団体の監査結果について

平成30年度の財政援助団体の監査を地方自治法第199条第7項の規定により実施したので、その結果を同条第9項の規定により報告します。

目 次

1	監査の対象及び監査の期日	1
2	監査の方法	1
3	監査の結果	1
	I 落合まちづくり推進協議会	2
	II 坂本地域まちづくり推進協議会	3

1 監査の対象及び監査の期日

当年度の財政援助団体監査は、平成29年度に市が交付金等の財政援助を行った団体のうちから抽出した次の団体について実施した。

(単位：円)

実施日	団体名	担当課	科目	補助金等の名称	金額
11月14日 (水)	落合まちづくり推進協議会	定住推進課	交付金	地域一括交付金	1,333,000
12月6日 (木)	坂本地域まちづくり推進協議会	定住推進課	交付金	地域一括交付金	1,734,000

2 監査の方法

平成29年度における市交付金等の受入れ、現金出納等に関する事務、事業の執行及び事業目的について監査を行った。

監査にあたっては、対象団体から提出された交付金交付申請書、事業実績報告書、決算書、会計帳簿、その他関係書類について監査し、併せて団体責任者等及び担当課職員の説明を聴取すると共に、現地調査を行った。

3 監査の結果

各団体の監査結果は、次頁以降のとおりである。

I 落合まちづくり推進協議会

1 事業の概要

落合まちづくり推進協議会は、落合地域の発展をめざし、めぐまれた自然を活かし文化を高め、豊かな生活環境を整え産業の振興をはかるため、住民の総意に基づいてまちづくりの計画、推進することを目的とした団体である。

当団体が運営するイベント事業、協働の生活環境作り事業、まちづくり組織支援事業、地域課題支援事業を支援するものである。

2 交付金の支出根拠

中津川市地域一括交付金交付要綱

3 経理の状況

○平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

・収入決算額		1,592,633 円
内訳	市交付金	1,333,000 円
	自主財源	259,633 円
・支出決算額		1,592,633 円
内訳	イベント事業	723,869 円
	協働の生活環境作り事業	323,986 円
	まちづくり組織支援事業	413,018 円
	地域課題支援事業	131,760 円

4 監査の結果

当団体の経理は適正に行われ、証拠書類等も適正に管理されているものと認められた。

落合まちづくり推進協議会は今年度から区長会と分離され、地域づくり活動の主体となっている。当団体は、今後の事業展望の中で落合宿本陣を重要な施設と位置付けしており、早期の改修を望まれている。市担当部署との協議、調整を図られ、観光スポット（名所）を活用した収益事業に取り組む等、地域の活性化につなげられたい。

II 坂本地域まちづくり推進協議会

1 事業の概要

坂本地域まちづくり推進協議会は、「住民参加によるまちづくり」を基本理念とし、坂本地域の住民の良好なコミュニティの形成及び地域の自然や特色を活かしたまちづくりの推進を図ることを目的とした団体である。

当団体が運営する協働の生活環境作り事業、まちづくり組織支援事業を支援するものである。

2 負担金の支出根拠

中津川市地域一括交付金交付要綱

3 経理の状況

○平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

・収入決算額		<u>1,751,981 円</u>
内訳	市交付金	1,734,000 円
	自主財源	17,981 円
・支出決算額		<u>1,751,981 円</u>
内訳	協働の生活環境作り事業	1,212,749 円
	まちづくり組織支援事業	539,232 円

4 監査の結果

当団体の経理は適正に行われ、証拠書類等も適正に管理されているものと認められた。

まちづくり推進協議会の運営費で、交付金事業と自主事業の仕分けが明確になっていない部分が見受けられた。交付金を活用して行う事業を明確に区分するよう改善を図られたい。

リニア中央新幹線の岐阜県駅をはじめ、数多くの関連事業が展開される地域である。住民のまちづくり意識の高揚を図るとともに、一括交付金を効果的に活用し、一体感のある地域づくりに取り組まれたい。